



機関紙運動へのご協力、 ありがとうございました！



めでたく最終号・・・か？

編集責任者退職に伴い、今号をもって一区切りとさせていただきます。今後の予定は??

退職職場となる蘇我運輸区に転勤したのち、3ヵ月後の2007年6月1日付けで、記念すべき蘇我運輸区分会ニュース第1号(下写真中央)を発行しました。昨年の分会再編にあたり、分会解散で第812号をもって最終号、その後、SOGA 班新聞、運輸区統合分会の新聞でとうとうを新たに発行してきました。班新聞は第47号、とうとうはこの第53号をもって終了となります・・・多分。

教宣活動の思い出

実は前職場の津田沼車掌区時代も青年部の新聞をみんなで作って書いていました。自分も10号ほど書かせてもらったと思います(下写真左は1989年5月12日号、B4手書き！)。

今読み返すと、感情にまかせた30歳前の若さ爆発という感じです。そういえば自分の書いた新聞で、よく当時の長谷川勇一青年部長が、区長に呼び出されてました・・・すみません！！

何気なく始めた蘇我運輸区分会ニュースも、エリア大会、地本大会での機関紙コンクールで表彰され、100号突破

あたりから本格的になりました。その大きな要因となったのが、地本内での機関紙担当者会議や編集委員会での意見交換の場で、色々学ばせてもらったことだと思っています。情報交換や意見交換、叱咤激励を飛ばし合ったことは、自分の組合人生の中でもかけがえのない思い出となりました。

感謝しかありません！！

歴代教宣部長、そして永らく「国労ちば」の編集長を務めた菊池さんへの感謝は、とてもひと言では言い表せません。

また、自分のやりたい放題を温かく見守ってくれた分会の仲間、地本役員の皆さん、毎号読んでくれていた職場の若い人たちにもこの場をお借りして、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

頑張った！俺のパソコン

新聞作成は上の写真のパソコンのみで行なっていました(通信は別)。何と2001年の購入で自分に酷使??され続けてきました。昔から書き物が好きだったので、一生の内、1度くらいは小説にでも挑戦しようと思っています。・・・お元気で。

